

学校だより
9月号

【学校教育目標】 共に創り 共に歩み 共に輝く

つなしま



令和8年8月27日
横浜市立綱島小学校

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsunashima/>

自ら判断し、命を守る力を育む

校長 金森孝子

40日間の長い夏休みが明け、校舎に子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。

はじめに、この度の「熊本地震」、「千葉豪雨」により、犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。前期後半のスタートにあたり、学校全体で取り組む「命を守る安全教育と避難訓練」についてお伝えいたします。

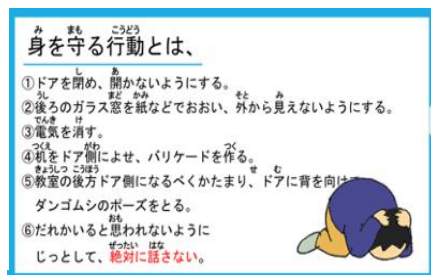
9月1日は「防災の日」です。学校では、「総合防災訓練」として震度5強の大地震が授業中に発災し、その後火災が発生した事態を想定し、どのように行動をすればよいかについて総合的に学ぶ訓練を行います。クラスでの事前指導と全校での一斉避難を通して学び、安全に身を守るための知識・技能を習得すること、防災に対する意欲を高めることを目標としています。また、避難訓練は、教職員の行動を確認するための訓練でもあります。初期消火、地震後のけが人の確認、とっさの声掛けや対応についても、児童が教職員を信頼し安心して避難できるよう、大人の行動を示しながら行います。

右図のように、学校では年間を通じて、様々な避難訓練を行っています。地震、風水害などの自然災害の他にも、火災、不審者対応と、あらゆる危機を想定した訓練を計画的に実施しています。その際、学校での避難だけではなく、学校外で発災・発生した場合の「命を守るため」の行動について、一人ひとりが判断し、適切な行動がとれるようにしています。

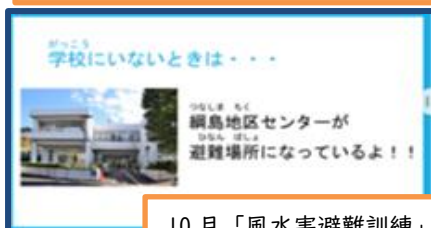


- 4月避難訓練（火災、防火シャッター）
- 5月避難訓練（引き渡し下校訓練）
- 6月避難訓練（地震の場合の基本的避難方法と避難経路）
- 9月総合防災訓練（地震、火災）
- 10月避難訓練（風水害）
- 11月地域防災拠点訓練
- 12月避難訓練（不審者対応 教室侵入）
- 1月避難訓練（地震 予告なし）
- 2月避難訓練（火災 第二理科室出火 予告なし）

R8年度 年間を通した避難訓練の内容



12月「不審者対応訓練」
【事前指導】 いかのおすし



10月「風水害避難訓練」【事前指導】

過去の災害や事件は、私たちに多くの教訓と知識・備えの大切さを教えてくれます。学校でも、毎年、訓練の内容や方法について見直しを行っています。昨年の立川市の小学校不審者侵入、今年の東京北区の小学校火災は、全国的に大きな影響を与えました。学校の施設、来校者の確認、防火設備の一斉点検、避難器具（救助袋など）の点検や操作訓練等、教職員による訓練強化などを行いながら、関係機関と連携を取り実施してまいります。

また、今年5月29日から「新たな防災気象情報」が運用開始されました。それに伴い、この8月「横浜市学校防災計画」が改訂版として内容が修正されました。（自然災害としての「内水氾濫」等）綱島小学校でも、「休校措置」等について、改めて検討し、近く皆様にお示しいたします。

「訓練でできないことは、本番でもできない。」と言われる。災害や危険はいつ訪れるかわからないからこそ、子どもたち自身が「自分の命は自分で守る」を基に判断し、行動できるよう指導を重ねてまいります。ご家庭におかれましても、避難場所や非常時の連絡方法、気象情報の確認手順などについて、ぜひお子さんと話し合ってみてください。11月の地域防災拠点訓練の参加も、よろしくお願いいたします。